

# 東海食品輸出コンソーシアム

## 輸出取組について

(令和4年度補正予算 加工食品クラスター緊急対策支援事業)

東海食品輸出コンソーシアム  
事務局:名鉄協商株式会社  
事業統括 松浦 寿裕

2024年2月

## 会社概要（東海食品輸出コンソーシアム 事務局）

商 号	名鉄協商株式会社
本 社	愛知県名古屋市中村区名駅南2丁目14番19号 住友生命名古屋ビル10階
設 立	1971年2月24日
事業内容	各種商品販売/各種サービス、パーキング事業、モビリティ事業 不動産開発、IT開発等
資本金	7億2,000万円
株 主	名古屋鉄道株式会社（100%）
従業員数	337名（2023年4月現在）
売上高	316億円（2023年3月実績）
代表者	代表取締役 小林 昌弘
事業所	本社、名古屋第1オフィス、名古屋第2オフィス、関東支社、関西支社、岐阜支店、 北陸支店、静岡支店、駐車場センター、東糀谷オフィス
関連会社	株式会社名鉄AUTO（BMW・MINI正規代理店） 名鉄協商パーキングサービス株式会社

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

## 東海食品輸出コンソーシアムとは…

設立年月日：2023年3月13日

東海3県（愛知県・岐阜県・三重県）の食品製造事業者団体、地域商社が事業実施主体となり、地域の金融機関、海外現地輸入商社、国際物流会社、伴走支援型コンサルティング会社等が連携事業者となり、また行政・JETRO様等、支援機関となって県域を越えて一体的に、海外販路の創出・拡大を行うもので、農政局管内の全ての県が参画する取組。

（オブザーバーとして、東海農政局様が事業全体をサポート）

令和5年度は、加工食品クラスター緊急対策支援事業の事業実施計画書に基づき、事業を推進。

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的**
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

# 東海エリア3県（愛知県、岐阜県、三重県）の加工食品輸出拡大 と 継続的輸出プラットフォームの構築

- 1) 東海3県の農林水産物・食品の海外販路創出・拡大を推進。
- 2) 東海3県の輸出意欲のある生産者等が参集しやすい輸出プラットフォームを構築。
- 3) ニーズの高い東海3県の農林水産物・食品を発掘する仕組みを構築。  
（海外マーケット・インの発想）
- 4) 上記各号に附帯関連する一切の事業。

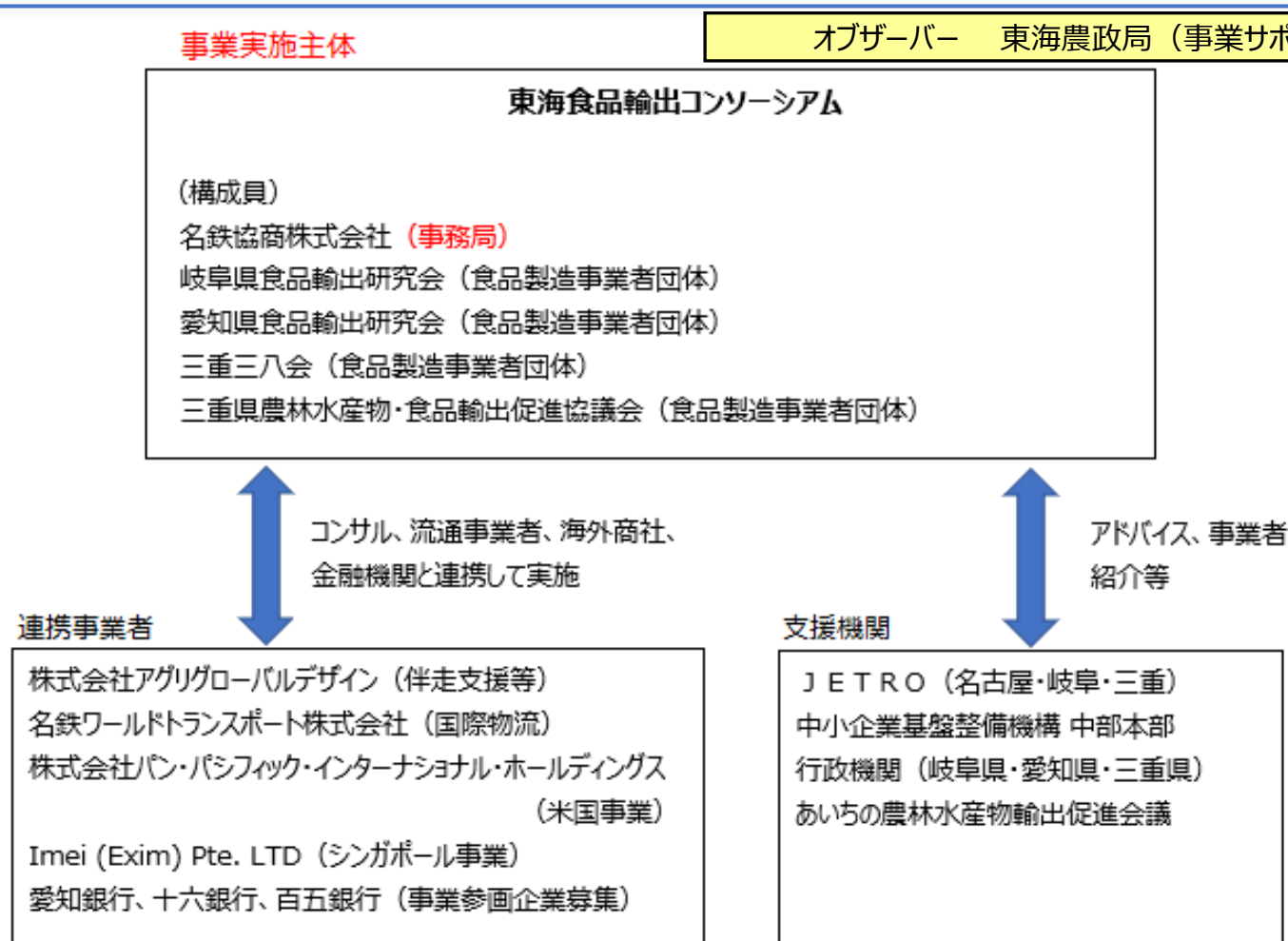
## 目次

---

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 **令和5年度 コンソーシアム事業活動**
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ



# 令和5年度 コンソーシアム事業活動 事業実施体制



- 特徴① 東海エリアの食品をしっかりと担いで頂ける海外商社を選定し、連携事業者として参画（例）シンガポール Imei社
- 特徴② 東海エリアの専属営業担当者を国別に配備。（輸入商社連動型営業モデル）継続的売上構築活動へ
- 特徴③ 海外現地マーケット・イン情報を直接入手、東海エリア全事業者へ配信可能体制構築へ。（輸出事業者創出）

## 令和5年度 コンソーシアム事業活動①

- (1) 東海エリア内の輸出を目指す事業者の掘り起こし **(最重要活動)**
- (2) 海外現地消費者・流通事業者へのマーケティング調査（対象：シンガポール）
- (3) レストランタイアップ企画実施（対象：シンガポール） 対面型試飲会や東海3県フェア開催により、ファン獲得を図り、定番導入に繋げる
- (4) インフルエンサータイアップ実施（対象：シンガポール） 東海エリアの商品の魅力を効率的に伝える。量販店購買に繋げるストーリーも展開
- (5) 海外食品展示会ブース出展（対象：シンガポール FOODJAPAN2023） 海外輸入商社連動型ブース出展。受注後、即納品体制
- (6) 量販店企画＋ECオンライン施策実施（対象：シンガポール＋米国） 東海3県フェア実施。商品とエリアの魅力を訴求

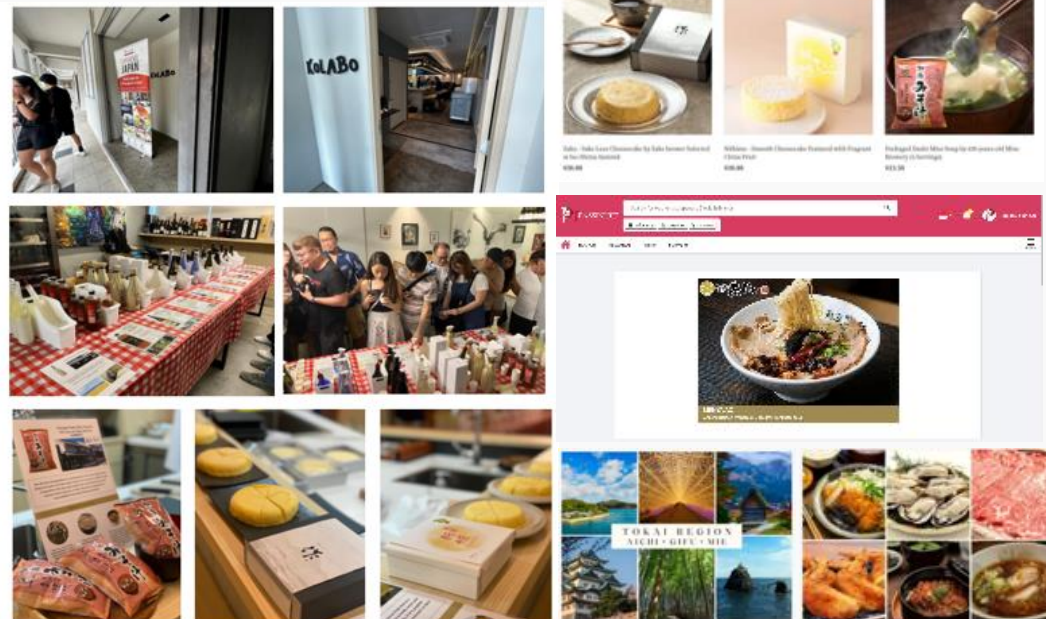
### 年初計画案

	施策名（シンガポール、米国）	実行予定時期	その他
1	マーケティング調査（シンガポール）	2023年6月～9月	
2	インフルエンサー企画（シンガポール）	2023年8月～10月	1回以上
3	レストランタイアップ企画（シンガポール）	2023年9月～10月	1チェーン
4	飲食店企画東海フェア（シンガポール）	2023年9月～10月	1件以上
5	FOOD JAPAN2023（シンガポール）	2023年10月	10/12～14
6	量販店企画東海フェア（シンガポール）	2023年11月～12月	20店舗 1ヶ月間
7	EC企画（海外商社連動）（シンガポール）	2023年11月～12月	継続
8	量販店企画東海フェア PPIH（米国）	2024年1月～2月	16店舗 1ヶ月間
9	東海エリア内事業者掘り起こし	通年	

# 令和5年度 コンソーシアム事業活動②

## インフルエンサー タイアップ企画

項目	内容
実施時期	令和5年9月～10月
連係企業	IMEI (Exim) Pte Ltd
インフルエンサー	Alex Loh、Choon and Leanne、Damian、Darren Ong、Evan Mua、Hilary Chua、Jessie、Leslie Koh、Matt、Randy、Rina、Shiyin、Sweeting、Victor Lim 計14名
実施内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JPassport ウェブサイト内で特産品を販売</li> <li>2. シンガポールの日本好き会員を招いた招待制対面販売会を実施</li> <li>3. 現地インフルエンサーへの販売会招待＋対面販売会による商品告知を行う。</li> </ol>
フェア商品	千代菊：日本酒仕込み ヨーグルトのお酒、作チーズケーキ、新姫チーズケーキ、まるや即席味噌汁、彩華（大吟醸）、半田郷（純米吟醸）、にごり酒、鸞（大吟醸）、尾張男山（大吟醸）、花風月（吟醸）、男山（純米大吟醸）、我山（純米大吟醸）、富士正48（純米大吟醸）、活鱗（辛口純米）、奥Vintage（純米吟醸原酒）
サンプル輸送スケジュール	ドライ商品：名鉄ワールドトランスポート便（8/21東京港） 冷凍商品：（8/25横浜港）
本商品輸送スケジュール	ドライ商品：（9/1横浜港） 冷凍商品：（8/25横浜港）
対面販売会実績	11,155.32SD （＝1,219,722.69円/109.34円/1SGD）
数値目標	再生回数30,000回



### 実施の流れ

- ①シンガポール最大級のECプラットフォームを持つJPassport ウェブサイト内で特産品の販売実施  
↓
- ②日本好き会員を招いた招待制対面販売会  
↓
- ③現地インフルエンサーへの告知＋プロモーション実施

商品サイト継続掲載採用＋現地営業担当者活動継続

# 令和5年度 コンソーシアム事業活動③

## シンガポール 国際展示会出展

項 目	内 容
名称	F O O D J A P A N 2023 (シンガポール)
開催日程	令和 5 年 1 0 月 1 1 日 (水) ~ 1 3 日 (金)
開催場所	Suntec Singapore Convention & Exhibition Centre, Hall401 & 402
連係企業	IMEI (Exim) Pte Ltd
共同出展者	中埜酒造(株)、千代菊(株)、(有)伊勢志摩冷凍、常滑ワイナリー
ブース	2小間
制作物	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ ブース装飾：(株)エー・ティー・エー</li> <li>➢ 販促資材：(株)エー・ティー・エー 東海3県アピールボード</li> <li>➢ バイヤー向け専用チラシ：(株)エー・ティー・エー</li> </ul>
フェア展示商品	<p>中埜酒造：彩華 大吟醸、純米吟醸 半田郷 酵母1801、純米酒 とらじの唄、フルリア もものお酒、フルリア マスカットのお酒、</p> <p>千代菊：日本酒仕込み（レモンのお酒、柚子のお酒、生姜のお酒、かぼすのお酒）</p> <p>伊勢志摩冷凍：あかもく（他商品は口頭で紹介）</p> <p>常滑ワイナリー：Delaware Orange Wine、Delaware three rivers district wine 他</p>
サンプル輸送スケジュール	<p>ドライ商品：名鉄ワールドトランスポート便（8/21東京港）</p> <p>冷凍商品：（8/25横浜港）</p>
数値目標	ブース来場 期間内3,000人
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東海エリア商品の展示・PR</li> <li>・ 輸入商社連動型での出展</li> </ul>



### 実施要点

- ① 輸入商社連動型 海外展示会出展（IMEI社）  
（商品在庫をシンガポールIMEI社内に確保）
- ② 会場内商品受注 → 翌日納品可能体制構築展示会
- ③ 東海エリア専用カタログ（TOKAI FOOD SELECTION）  
を用いて、東海エリアの商品及びエリア全体の魅力を訴求

納品確定後は、継続採用に向け、現地営業担当者活動



# 令和5年度 コンソーシアム事業活動④

## 量販店企画（シンガポール+米国）

### シンガポール



### 米国（ハワイ）



### 実施要点

- ① 輸入商社連動型 量販店企画シンガポール実施（IMEI社）  
（商品在庫を現地にて確保の上実施、期間中売場アレンジ可）
- ② PPIH社と共同で大規模プロモーション展開で東海を訴求

東海3県フェア実施後は、継続的商品定番展開に向け、  
商品別売上データを基に、アフターフォロー実施

## 目次

---

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

# 令和6年度 コンソーシアム事業計画（令和5年度課題と解決案）

想定される R5年度課題

課題  
1

国別施策において、選に漏れる事業者が発生する



**東海エリア内の輸出を目指す事業者を  
R5年度以上に、より数多く掘り起こす必要がある。**

課題  
2

連携事業者が均等に、事業参画メリットが享受出来ていない



**事業実施主体を再度、見直す必要がある。  
(各地方のヒアリングで、金融機関との連携強化が必要)**

課題  
3

選に漏れた事業者が、輸出挑戦を諦める懸念がある



**事業者が積極的に参加しやすいプランを  
ラインアップさせる必要がある。(事業者負担も一考)**

東海エリア 営業担当者配備のメリットを、もっと活用！

R5年度想定課題に対する解決案（R6年度）

解決  
案  
1

★視覚的PRを考慮し、量販店プランを充実を図る。(PPIH社) フェアを通じ、海外現地でのエリア知名度を向上させ、事業者が海外へ挑戦しやすい土壌をつくる

**主要3ヶ国での東海3県フェア**  
(金融機関連携を強化し、各県内事業者に漏れなく周知徹底)

解決  
案  
2

★事業実施主体として各金融機関に参画頂き、協同事業計画案を策定

**金融機関海外駐在連携プラン**  
(令和6年度は百五銀行様を予定：地域商社＋地域銀行の座組を形成  
ALL東海エリアでの事業推進を明確化)

解決  
案  
3

★国内に東海エリア連携合意済 海外バイヤーを招聘し、身近に食品輸出を体感してもらえるプランを用意。又、商流構築付き商談会を実施し、輸出障壁を下げる

**バイヤー招聘海外商談会** (東海エリア招聘)  
(事前に海外バイヤー要望を集約し、産地 事業者訪問も併用)

令和6年度は、令和5年度の活動をしっかり検証後、各施策をブラッシュアップさせ、  
県別に金融機関との連携を深め、漏れなく事業参画者を募り、国別施策を展開し、  
東海3県の食品輸出をサポートする。

# 令和6年度 コンソーシアム事業活動 事業実施体制（予定）

オブザーバー 東海農政局（事業サポート）

事業実施主体 ※赤字部分は令和6年度変更点

## 東海食品輸出コンソーシアム

（構成員）

- ・名鉄協商株式会社（地域商社・事務局）
- ・岐阜県食品輸出研究会（食品製造事業者団体）
- ・愛知県食品輸出研究会（食品製造事業者団体）
- ・三重三八会（食品製造事業者団体）
- ・三重県農林水産物・食品輸出促進協議会（食品製造事業者団体）
- ・あいちフィナンシャルグループ（愛知銀行・中京銀行）（金融機関）
- ・十六銀行（金融機関）
- ・百五銀行（金融機関）

コンサル、流通事業者、海外商社、  
金融機関と連携して実施

アドバイス、  
事業者紹介等

連携事業者

- ・株式会社アグリグローバルデザイン（伴走支援等）
- ・名鉄ワールドトランスポート株式会社（国際物流）
- ・株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス  
（米国事業）
- ・Imei (Exim) Pte. LTD（シンガポール事業）
- ・TODOKERU FOODS（タイ事業）（仮）
- ・農林中央金庫 名古屋支店（事業参画企業募集）

支援機関

- ・JETRO（名古屋・岐阜・三重）
- ・中小企業基盤整備機構 中部本部
- ・行政機関（岐阜県・愛知県・三重県）
- ・あいちの農林水産物輸出促進会議

変更① 各県の金融機関が事業実施主体者として参画

変更② 地域商社＋地方銀行の座組を形成し、ALL東海エリアでの事業推進を明確化

変更③ 地方銀行参画により、東海エリア内全事業者が参加出来る輸出プラットフォーム形成強化と情報提供体制強化



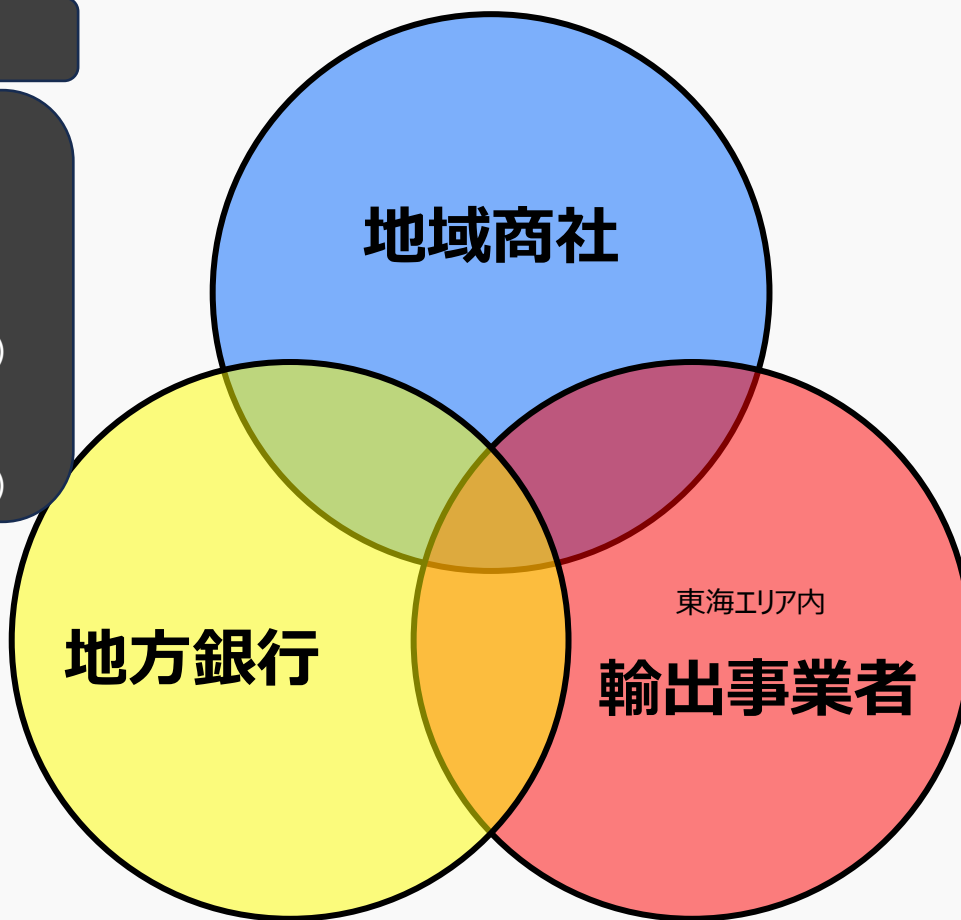
# 事業実施体制（令和6年度 基本構想案）

令和6年度（地域商社＋地方銀行連携強化事業）

事業目標：東海エリア内において、全事業者が参加出来る輸出プラットフォームの形成強化

対象国

- ①シンガポール  
＋
- ②米国  
＋
- ③新規対象国Ⅰ  
(金融機関選定国)  
＋
- ④新規対象国Ⅱ  
(地域商社選定国)



具体的な取組

- ①量販店企画  
(メイン)  
＋
- ②海外展示会  
＋
- ③海外バイヤー招聘型  
国内商談会  
(商流確定型)

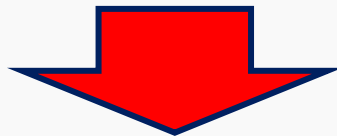


名鉄協商社員が  
東海エリア全体の  
営業担当として事業を  
バックアップ！  
(国別に半常駐)

東海エリアの食品輸出基盤構築へ（連携事業者＋支援機関＋オブザーバー）

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 まとめ

輸出プラットフォーム（東海食品輸出コンソーシアム）の  
継続的な運営により、東海3県の加工食品等の輸出拡大  
（品目毎の輸出戦略の構築と実行）



### 基本、アジア各国がターゲット

- ① 東海エリア版サプライチェーンマネジメント体制構築（エリア全体の活性化）

キーワード：継続的輸出

- ② 東海エリア産商品の輸出拡大（1次産業活性化 → 地方創生、雇用拡大効果）
- ③ 東海エリア内への情報発信（成功モデル共有化、地域全体の底上げ効果）
- ④ 名古屋港、四日市港、中部国際空港の活用（地域輸出拠点の整備）

## 目次

---

- 1 東海食品輸出コンソーシアムとは…
- 2 事業目的
- 3 令和5年度 コンソーシアム事業活動
- 4 令和6年度 コンソーシアム事業計画
- 5 将来構想
- 6 **まとめ**

今後も、東海食品輸出コンソーシアムを通じて、  
東海エリア内地域優良産品（主に加工食品全般）にて、  
新市場獲得や販促活動を通じて輸出拡大を図り、  
又、東海エリア内の輸出を目指す事業者に対しても、東海エリア一体となって  
課題解決を図っていききたい。  
継続的輸出にもこだわり、地域密着完結型営業モデル構築に向けて尽力していく



Arranging the required samples



Making proposals and supporting promotion



Proposing products according to your needs and negotiating with producers



Developing original products



Discovering products not already sold outside Japan



Ensuring smooth logistics